



四日市市自治会連合会

四自連だより

発行

R6年3月31日発行

[編集・発行]

四日市市自治会連合会

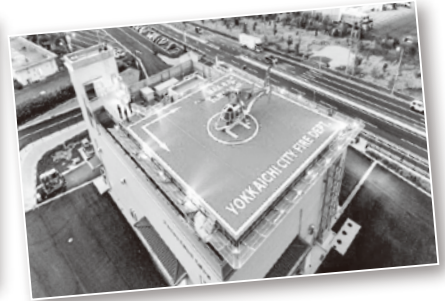
〒510-8601

四日市市諏訪町1-5

TEL 059-354-8287

e-mail:yonjiren@m6.cty-net.ne.jp

第29号



ごあいさつ

四日市市自治会連合会 会長 山路和良

四日市市自治会連合会の皆様におかれましては、地域において自治会活動にご尽力賜っておりますこと、心からお礼申し上げます。

さて令和6年は、新年早々、能登半島での震度7の地震が発生し、四日市でも震度3の比較的長い時間の揺れを感じました。被災された多くの方々に対しお見舞いを申し上げ、また、1日も早く復旧・復興がなされますことを、心よりお祈り申し上げます。

全国から多くの支援が寄せられる様子から、人と人との「絆」や「繋がり」の大切さを強く感じる事ができ、近年急速に力を失っている家庭や地域社会の相互扶助の大切さを見直す機会となりました。

懸念されてる南海トラフ地震の防災、減災についても、一番身近なコミュニティである自治会や組単位で改めて真剣に考えていく必要があります。

私たちの四日市市を更に住み良いまちにするために、引き続き活動していく所存でございますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

第29号のおもな内容

- 令和5年度自治会長大会…………… P2
- 市内施設研修…………… P3・4
- 先進地視察研修…………… P5・6
- 市長との地域づくり懇談会…………… P7

令和5年度自治会長大会

11月13日(月)四日市市自治会長大会が開催され、第1部では、永年勤続表彰で41名のかたが受賞されました。

第2部は、「四日市市内の祭礼行事と地域コミュニティ～どうする!?受け継がれてきたバトン～」というテーマで地域の伝統芸能の継承について、芸能史研究家 前田憲司氏に講演いただきました。



令和5年度 永年勤続被表彰 自治会長 (41名)

(敬称略・順不同)

勤続30年 (1名)		
下野地区	下野地区連合札幌町	自治会長 藤谷 克彦
勤続25年 (1名)		
橋北地区	橋北地区連合滝川町第一	自治会長 山内 満
勤続20年 (1名)		
富洲原地区	富田一色連合	自治会長 藤田 信男
勤続15年 (4名)		
浜田地区	西浜田町	自治会長 芝浦 莞爾
泉地区	泉地区連合	自治会長 小松 茂久
桜地区	桜連合	自治会長 伊藤 隆夫
常磐地区	赤堀南二区	自治会長 辻山 忍
勤続10年 (5名)		
羽津地区	大宮西町	自治会長 武藤 裕孝
常磐地区	中川原一丁目東	自治会長 五味 吉明
四郷地区	高花平小林町連合小林町	自治会長 松嶋 伸季
四郷地区	笹川二丁目	自治会長 塚原 憲二
日永地区	泊ヶ丘町	自治会長 加藤 雄二
勤続5年 (29名)		
共同地区	西新地第一	自治会長 黒澤 正善
共同地区	中部三和町	自治会長 石井 英郎
共同地区	西浦一丁目第一	自治会長 西田 元
共同地区	サニータウン堀木一区	自治会長 森川 優
中央地区	中央地区連合	自治会長 岡田 栄治
中央地区	新町	自治会長 山本 政己
浜田地区	鶴の森二丁目第二	自治会長 高久 篤史

浜田地区	九の城町	自治会長 嶽山 義晴
浜田地区	末広町	自治会長 清水 信洋
海蔵地区	末永町	自治会長 横田 益二郎
羽津地区	羽津町第三	自治会長 小林 繁雄
羽津地区	別名第一	自治会長 北出 賢博
羽津地区	別名第六	自治会長 森 博司
羽津地区	羽津いかるが町	自治会長 廣田 喜志雄
富田地区	北納屋町	自治会長 小林 憲司
富田地区	中川町	自治会長 渡部 孝
富田地区	茂福西ノ町	自治会長 安藤 和義
富洲原地区	天力須賀寺町	自治会長 佐藤 幹夫
大矢知地区	大矢知区	自治会長 伊藤 豪俊
下野地区	あさけが丘三丁目	自治会長 野呂 親信
三重地区	三重一丁目	自治会長 西脇 善清
常磐地区	芝田町	自治会長 西元 幸雄
常磐地区	松本町二区	自治会長 田中 光男
四郷地区	笹川三丁目西区	自治会長 豊田 光郎
四郷地区	UR 笹川 (C地区中央)	自治会長 富永 喜代子
小山田地区	鹿間町	自治会長 岸本 久義
日永地区	サンマンション泊山公園	自治会長 岡 芳樹
内部地区	采女町中部	自治会長 前田 徹
内部地区	采女町北部	自治会長 和田 博

※勤続年数については単位自治会長歴と連合自治会長歴を通算しております



地域を想う。地域を守る。

株式会社 中村組

三重県・四日市の建築工事・土木工事・セルコホーム

〒512-8046 三重県四日市市あかつき台2丁目1-192
 TEL 059-337-2222 FAX 059-337-2145
<https://www.nakamuragumi.co.jp>

医療法人 尚豊会 みたき総合病院

標榜診療科目 内科、神経内科、循環器内科、腎臓内科、人工透析内科、糖尿病内科、緩和ケア内科、消化器内科、産婦人科、外科、血管外科、乳腺外科、耳鼻咽喉科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、脳神経外科、眼科、小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科、小児歯科

診療時間 午前／9時00分～正午 午後／4時00分～6時00分

休診日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

住所 〒512-0911 四日市市生桑町菰池458番地1

電話 (059) 330-6000

URL <https://mitaki.or.jp>

市内視察研修

令和5年9月20日に市内視察研修を行いました。

日 時	令和5年9月20日(水)
視察内容	四日市市学校給食センター 見学 四日市市北消防署北部分署 ドラゴンハイパーコマンドユニット 三重県広域防災拠点防災倉庫 見学

四日市市学校給食センター

所在地：四日市市赤水町971-1

調理能力：9,000食(2献立)/日

アレルギー対応食100食

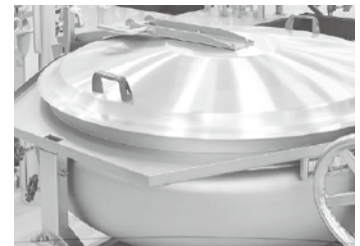
施設概要：赤水町の敷地1万1,000余平方メートル

鉄骨2階建て 建築面積3800余平方メートル

民間数社によるSPC(特別目的会社)が市の事業契約を基に給食を提供。



四日市市学校給食センターは、令和5年2月19日に開所式が行われ、最新の衛生管理を施した調理室などを備え、地産地消や食育など、食事を通しての教育的な役割も果たしています。



食育

施設2階には、調理の流れに沿って給食が作られる様子を見学することができるように、「まるっと見学通路」を設置。また、研修室や調理実習室も備えており、近接する四日市市農業センターと連携して食育や地産地消を推進する役割を担っています。



まごころ施工でお客様の暮らしを「安心」サポート

株式会社 日本総合施設

代表取締役 里中 祐介

〒512-0934 三重県四日市市川島町6612-2

TEL 059-322-5100 FAX 059-321-9221

地域の方の健康増進ならびに
高齢者福祉に貢献します。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

四日市羽津医療センター

四日市市羽津山町10番8号 TEL 059-331-2000

四日市市北消防署北部分署

所在地：四日市市中村町2281番地2

敷地面積：約5,000㎡

建築構造：鉄骨造2階建

建築延面積：1,386.60㎡(拠点防災倉庫389.83㎡を含む)

建物用途：消防車庫、事務所、会議室、仮眠室、食堂等、拠点防災倉庫、屋上ヘリポート



四日市市消防本部では、火災出動や救急出動における現場到着時間の短縮を図るため、市内中村町地内に北消防署北部分署を平成30年4月1日から運用を開始。

また消防署には北部拠点防災倉庫を併設し、大規模災害発生時には消防署と協力して支援物資等を配布する防災ハブ拠点施設として、災害対応に取り組むこととしています。

【屋上ヘリポート(飛行場外離発着場)】

災害現場に医師がヘリコプターで駆けつけ、応急措置を施すと共に、ヘリコプターに負傷者を載せて病院まで搬送するドクターヘリの運用が三重県でも行われています。

屋上に、24時間365日運用できる屋上ヘリポート(飛行場外離発着場)を整備し、災害対応力の強化・充実に取り組んでいます。



【ドラゴンハイパー・コマンドユニット】

石油コンビナート火災等に対応する整理部隊として、緊急消防援助隊にエネルギー・産業基盤災害即応部隊(ドラゴンハイパー・コマンドユニット)を創設(平成30年までに全国12部隊を配備)。その中核車両となる、遠距離(1km)への大容量送水(4,000ℓ/分)及び放水(最大8,000ℓ/分)が可能な特別車両。



【三重県広域防災北勢拠点】

大規模災害が発生し、自衛隊、消防、警察などの救助機関やDMAT、ボランティア等の応援部隊が活動できる場所、支援物資を受け入れる場所となる「防災拠点」で三重県の北勢地域の防災拠点施設が、平成29年度に完成しています。

今回2回目の視察となり、施設内の防災倉庫の見学をしました。



≫ 広域防災拠点施設の主な機能

「空輸機能」「物資集配機能」「一時保管機能」「応援要員等受入機能」「連絡、調整機能」があり、広域的な大規模災害に対応します。

創業100有余年。地域の皆様に支えられて、これからも家づくりに精進します。



有限会社 内田建築 内田建築一級建築士事務所

〒510-0001 三重県四日市市八田二丁目8-1
TEL 059-331-4831 FAX 059-331-4841
http://www.utiken.com



機械メンテナンス・電気工事



株式会社トーカー

業務内容

- 機械器具設置工事 ■機械メンテナンス(安全弁、その他弁類・コントロールバルブ・流量計・回転機類他)
- 電気工事 ■管工事・鋼構造物工事 ■消防施設工事(保守・点検他) ■計装工事 ■ロボット据付工事
- 諸機械旋盤加工(オフィスフランジ・オフィスプレート・サーモウェル・その他計装関係部品)の加工・製作

〒510-0846 三重県四日市市大井の川町三丁目28番地
本社 059-346-5533 FAX 059-346-5537
URL http://www.kk-tokai.co.jp

先進地視察研修

令和5年10月23日に、愛知県岡崎市の名鉄東岡崎駅前整備の現地視察と岡崎城見学の研修を行いました。四日市市にもできるペDESTリアンデッキの視察をしてきました。

日 時	令和5年10月23日(月)
視 察 先	愛知県 岡崎市
視察内容	名鉄東岡崎駅北口駅前広場整備事業研修(岡崎市役所)と現地視察 岡崎城 どうする家康ドラマ館 見学 まるや八丁味噌 見学

岡崎市	四日市市
人 口：383,789人	人 口：309,338人
世帯数：168,543世帯	世帯数：129,029世帯
自治会：556自治会	自治会：722自治会
加入率：88.8%	加入率：85%



徳川家康騎馬像

※人口は令和5年4月1日住民基本台帳による。 ※世帯数は令和5年4月1日町内会・自治会報告による。

名鉄東岡崎駅前広場整備事業

岡崎市の中心鉄道駅は、JRではなく私鉄「名鉄(名古屋鉄道)」で、東岡崎駅の入り口となる「北口・南口」を同時に再開発を行っています。

メイン口となる北口は2027年度に着工、2029年度に竣工予定。

南口は、2022年度に着工、2023年度内に竣工予定。

2023年1月から開始された大河ドラマ「どうする家康」の舞台となり注目された岡崎市は、現在街全体の活性化が行われており、中心駅である東岡崎駅の整備・再開発に注目が集まっています。



永年の信用と実績 家族葬・お葬式なら任せて安心

株式会社 ふじや本店

光倫会館

【通話無料】24時間365日 自社スタッフが対応

0120-114248

〒510-0836 四日市市松本北大谷2015 TEL:059-351-1151(代)

北勢地域で創業99年
ご要望に丁寧にお応えします。

ATKE 阿竹印刷工業株式会社

〒510-8016 四日市市富州原町14-24
TEL 059-365-3125

≫ 四日市にもできるペDESTリアンデッキって・・・

乙川河川緑地や民間商業施設の「オト リバーサイドテラス」と連携して、回遊と滞留を兼ねた賑わいや憩いの空間の創出につながることを目的として乙川へスムーズに誘導する新たな動線「ペDESTリアンデッキ」を整備し、駅から直結する見晴らしの良いデッキで、デッキの途中にある徳川家康の騎馬像が、シンボルになっていました。



【整備費】約17億4千万円(国費約7億3千万円、地方債約8億2千万円、一般財源約1億9千万円)
四日市市の場合も、ペDESTリアンデッキの整備費は、バスタプロジェクトではなく市の整備事業になる。(国の補助金約2分の1+市の財源)



ペDESTリアンデッキ



オト リバーサイドテラス

岡 崎 城

岡崎城は、徳川家康公が生まれた、君主出生の城。

15世紀中頃、明大寺の地に西郷頼嗣によって築城され、その後、松平清康(家康公の祖父)が現在の位置に移して以来岡崎城と称されるようになりました。

家康公は1560年桶狭間の合戦で今川義元が戦死したことを契機に19歳から岡崎城を拠点に天下統一という偉業への基礎を固めました。1570年、家康公は本拠を浜松に移し、嫡男信康公を岡崎城主とし、1579年信康公が自刃したあとは重臣の石川数正、ついで本多重次を城代としました。江戸時代、1592年に城の東・北・西に総延長4.7kmに及ぶ総堀をつくり、1617年には、三層三階地下一階で、東に井戸櫓、南に附櫓のある複合天守閣が建てられ、東海道有数の宿場町として繁栄しました。明治維新を迎え情勢は変わり、新しい時代には不用とされ城郭の大部分は取り壊されました。1959年(昭和34)岡崎の象徴である天守閣の復元を市民が強く望み、ほぼ普通の外観となっています。

〈施設の概要〉

別 名：竜城・竜ヶ城

種 別：平山城

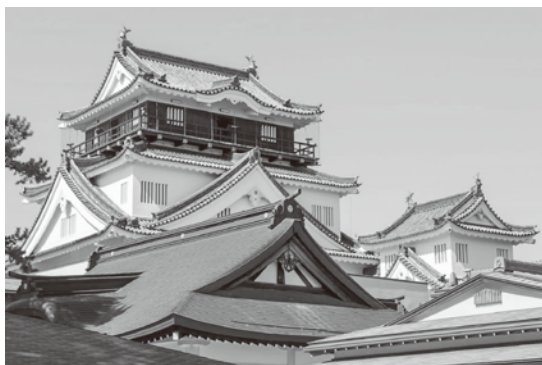
築城者：西郷頼嗣

築城年：1455年(康正元年)

復 元：1959年(昭和34年)

構 造：鉄筋コンクリート3層5階

設計者：名古屋工業大学工学博士 城戸 久(故人)



令和5年度 市長との地域づくり懇談会

各地区において「市長との地域づくり懇談会」が開催されました。今回は初めてパネルディスカッション形式で行い、市からのテーマ「子育て・教育」と地域からのテーマを出してディスカッションしました。市のテーマの子育て・教育に関する意見の一部をご紹介します。

テーマ 1

子育てに関すること

Q 子ども医療費助成について

A 11月定例月議会において、子ども医療費助成の対象年齢を18歳到達後年度末まで拡大する条例案が可決されました。これにより、令和6年9月診療分から医療費助成の対象年齢が拡大され、中学校までの方と同様に県内医療機関での診療は、窓口無料となります。

今後は、医療費助成を行うシステム改修など準備作業を進め、年齢拡大の対象となる保護者あてに5月ごろ、申請案内を送付する予定です。

Q 子育て支援センターの設置について

A 令和5年12月に国から発出された「こども大綱」や「こどもの居場所づくりに関する指針」など国の動向も踏まえながら、今後のこども政策について検討していく予定です。

テーマ 2

教育に関すること

Q 市内公立小中学校におけるエアコン設置について

A 小中学校における空調設備については、利用頻度や優先順位を勘案し、これまでに保健室、図書室、音楽室などの特別教室をはじめ、令和2年度からは普通教室に加え、今年度は給食室に空調設備の整備を行いました。

一方、理科室や図工室などの特別教室や体育館、武道場は未整備ですが、今後、児童生徒の良好な学習環境を確保するため、設置に向けた調査研究を行っていきます。

Q 市内公立小中学校給食費の無償化について

A 学校給食費については、学校給食法に基づき、給食提供にかかる経費のうち、食材料費のみを保護者負担としています。今年度は、物価高騰が続く中、物価高騰分にあたる費用を公費にて負担し、保護者負担を増やすことなく対応しています。

給食費を無償化する場合、多額の公費を確保する必要があることから、その意義や効果などについて慎重な判断が必要になります。



令和5年度 市長との地域づくり懇談会 日程

日付	曜日	地区	日付	曜日	地区
7月4日	火	塩浜	11月10日	金	下野
7月19日	水	保々	11月13日	月	羽津
7月26日	水	楠	11月14日	火	桜
8月5日	土	常磐	11月28日	火	四郷
8月21日	月	日永	11月30日	木	三重
8月28日	月	橋北	12月5日	火	富洲原
9月26日	火	中部	12月7日	木	富田
9月28日	木	大矢知	12月12日	火	水沢
10月10日	火	海蔵	12月15日	金	神前
10月26日	木	川島	12月20日	水	小山田
10月31日	火	河原田	12月21日	木	八郷
11月7日	火	県	12月27日	水	内部

第12回 郷土が誇る芸能大会

令和5年11月19日(日)第12回郷土が誇る芸能大会が開催されました。地区から推薦された4つの団体が出演され、伝統芸能の魅力を披露されました。

《出演団体》

日永地区：日永八幡獅子保存会

羽津地区：白鳳社

保々地区：市場町獅子舞保存会

水沢地区：お諏訪踊り保存会

会場の四日市市文化会館の第2ホールロビーには、お諏訪踊りや鳥出神社の鯨船行事の衣装などが展示されていました。



日永地区八幡獅子保存会



羽津地区白鳳社



保々地区市場町獅子舞保存会



水沢地区お諏訪踊り保存会



「四日市市自治会連合会」のホームページから各地区のホームページを見ることができます。

<https://yonjiren.jp/>



四日市市自治会連合会
ホームページQRコード



《編集後記》

四自連だよりは、四自連の事業や、四日市市と協働で行っている活動を紹介し、みなさんにご理解、ご協力いただくために発信しております。

四日市市自治会連合会は、市内のいろいろな地域活動や、課題解決していくために情報交換できる場として今後も活動していきたいと思えます。

四日市市自治会連合会事務局

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

TEL・FAX 059-354-8287

- ◆未成年者の飲酒は法律で禁じられています。
- ◆妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがあります。
- ◆お酒は適量を楽しみましょう。

ISO9001 認証取得企業
ISO22000 認証取得企業

株式会社 宮崎本店

〒510-0104
三重県四日市市桶町南五味塚972番地
TEL 059-397-3111 FAX 059-397-3113
(ホームページ)
<https://www.miyanooyuki.co.jp>



皆様にも心から愛される美酒造り
「人も心、酒も心」
清酒宮の雪
宮崎本店です。

まちに寄りそい、
地域の未来をつくる。

TEL 059-346-3382

横内建設株式会社

三重県四日市市小古曾町2812-126
ISO9001・ISO14001・ISO45001 認証